

# 第5学年1組 社会科学習指導案

令和4年6月1日(水) 第5校時

## 1. 単元名「高い土地のくらし—群馬県嬭恋村—」

## 2. 児童の実態

### 〈児童観〉

本学級の児童は、教科書や資料集を用いて調べたことを自分なりにまとめたり、積極的に友達と考えを共有したりするなど、意欲を持って活動している。一方で、集中して活動に取り組むことが苦手な児童も複数名いる。また調べることは出来ても発表をすることに苦手意識を持っている児童もあり、決まった児童が挙手をする人が多い。

## 3. 単元について

### 〈単元観〉

本単元は群馬県の嬭恋村を題材に、我が国の特色ある地形の一つである高い土地のくらしを学習するものである。本単元は低い土地のくらしとの選択であるが、本学級の児童たちは群馬県の榛名山に宿泊学習をすることになっており、関連付けて学習することができるため高い土地のくらしを扱うこととした。夏のキャベツ栽培やマラソン大会、ウィンタースポーツの大会など、1年を通して気温が低いことを生かした嬭恋村の人々の生活を教科書や資料集、地図帳などの資料を用いて学習する。

### 〈指導観〉

本単元の指導にあたっては、児童の実態を踏まえ、調べ学習の中にペアワークやグループワークなど友達と調べたことの共有をしたり説明したりするなどの時間を設け、児童と児童のやり取りができるようにする。友達との関わりを増やすことで意欲や自信の向上に繋げ、多くの児童が積極的に発言できる学習環境を整えていきたい。また児童が学習内容と自分を関連付けることができるように、予定されている宿泊学習や普段の食べている高原野菜などについて言及する。

## 4. 単元の目標

高い土地の自然などの様子や人々の生活を捉え、我が国の国土の地形の概要や、人々は自然環境に適応して生活していることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追及・解決しようとする態度を養う。

## 5. 単元の評価規準

- ・国土の地形などについて地図帳や地球儀、各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、国土の自然などの様子や高い土地の人々の生活を理解している。 [知・技]
- ・調べたことを図表や文などにまとめ、高い土地の人々が自然環境に適応して生活していることを理解している。 [知・技]
- ・国土の地形などに着目して、問いを見出し、国土の自然などの様子や高い土地の人々の生活について考え表現している。 [思・判・表]

- ・我が国の位置や地形の側面から、我が国の自然環境の特色を考えたり、高い土地の自然条件と人々の生活や産業を関連付けて考えたりし、適切に表現している。 [思・判・表]
- ・高い土地の暮らしについて、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、学習問題を追及し、解決しようとしている。 [主]

## 6. 指導と評価の計画

次	時	主な学習活動・内容	主な評価規準
1	1	・ 孺恋村の地形などの特徴を捉える。 ・ 調べたことや話し合ったことを基に、学習問題を作る。	○ 孺恋村の地形に着目して、問いを見出している。 [思・判・表]
2	2	・ 「つかむ→調べる→まとめる→いかす」という学習の流れを確認する。	○ 予想や学習計画を立て、学習問題を解決する見通しをもっている。 [態]
3	3	・ 昔の孺恋村の様子やキャベツ生産の歴史を調べてまとめる。	○ 孺恋村の人々の取り組みの歴史や、今では、孺恋村が夏でも涼しい気候を生かして全国一のキャベツの生産地になったことを理解している。 [知・技]
4	4	・ 孺恋村のキャベツづくりの工夫を読み取る。	○ 孺恋村では、高原の気候を生かしてキャベツを生産していることや、新鮮で出荷するためのさまざまな工夫をしていることを理解している。 [知・技]
5	5	(本時) ・ 孺恋村の高い土地を生かした楽しみを見つける。 ・ 本単元で学んできたことをまとめる。	○ 孺恋村では高い土地をどのように生活に生かしているのかについて理解している。 [知・技] ○ 高い土地の自然条件と人々の生活や産業を関連付けて考え、適切に表現している。 [思・判・表]

## 7. 本時の指導(5/5)

### (1) 本時の目標

孺恋村の人々が、高い土地の豊かな自然を生かして生活をしたり、観光などの産業に取り組んだりしていることを理解し、高い土地での生活や産業の工夫についてワークシートにまとめている。

[思・判・表]

### (2) 準備

ワークシート (32枚)、イラストカード三種 (32セット)

### (3) 展開

課程	学習活動	教師の発問 (◎) 予想される児童の反応 (・)	指導上の留意点 (□) 評価規準 (○)
導入 5分	1. 今まで学習してきた孺恋村の地形や人々の生活について振り返る。	◎ 孺恋村の地形や人々の生活について振り返りましょう。 ・ キャベツづくりが盛ん ・ 1年を通して気温が低い	□ モニターを用いて視覚的にも振り返りができるようにする。
展開 35分	2. めあてを確認する。	孺恋村の人々は、豊かな高原の自然を、どのように生活に生かしているのでしょうか。	

<p>まとめ 5分</p>	<p>3. 資料から調べる。 ・観光（産業）と学校（生活）についてまとめる。</p> <p>4. 発表する。</p> <p>5. 単元のまとめワークシートに取り組む。 ・イラストカードを過去の学習内容と結びつける。</p> <p>6. まとめをワークシートに書く。 →「孀恋村の人々は、地形の特色に合わせてくらしや産業のくふうをしている」</p> <p>7. 感想を書く。</p>	<p>◎資料からどのようなことが分かりましたか。 ・スケート大会の開催 ・小学校給食のキャベツ</p> <p>◎孀恋村の人々の暮らしや産業における工夫についてワークシートにまとめましょう。</p> <p>◎イラストカードをワークシートに貼りましょう。</p>	<p>□教科書の該当ページを板書する。</p> <p>□一人でまとめる時間と周りの友達と共有する時間をタイマーで示す。</p> <p>□イラストカードを置いて確認してから貼るよう指導する。</p> <p>○高い土地の自然条件と人々の生活や産業を関連付けて考え、適切に表現している。（ワークシート）[思・判・表]</p>
-------------------	--	---	---

(4) 板書計画

